

Minami Kyushu University Syllabus							
シラバス年度	2021	開講キャンパス	都城キャンパス	開設学科	園芸学専攻	実務経験 教員担当	
科目名称 [英語名称]	造園計画特論 I [Advanced Study of Landscape Planning and Design I]			アクティブ ラーニング	○		
科目コード	642521	授業形態	講義	単位数	2	配当学年	1 年次
教員氏名	関西 剛康			学位授与の方針 との関連	修士課程DP1, 2		
授業概要	<p>高度に進歩し多様化する緑環境の社会資本において、造園学における造園計画の展開は、その課題解決に必要とされています。造園計画の学域は、園芸学・工学・美学等を横断しており、さらに歴史・文化の基盤上にも成立しています。そこで本授業では、先進事例のランドスケープ・プランを取り上げ、造園計画の理念から手法までの計画論を学び、その高度な専門的知識と技術の修得を図ります。</p>						
関連する科目	「造園計画特論 II」「東洋庭園学特論 I」「東洋庭園学特論 II」「造園計画特別演習」						
授業の進め方と方法	<p>基本的に授業は、アクティブラーニング方式によって実施して行きます。毎回の授業構成は以下のとおりです。 授業前半は講義をします【学術・知識のインプット】。 授業後半は、グループ学習、ディスカッションや課題発表(問題解決学習、プレゼンテーション)等を行います【学術・知識の醸成とアウトプット】。</p>						
授業計画	<p>第01回:造園計画特論 I の概要説明と心得 講義全体の概要、評価方法について説明する。 第02回:造園計画の基礎的理念 第03回:造園計画の変遷と展開 造園計画における基礎的理念と変遷と展開を学ぶ。 第04回:造園計画のプロセス 第05回:造園計画のエLEMENT 造園計画における先進的なプロセスとELEMENTについて学ぶ。 第06回:造園計画のベシク・メソッド 第07回:造園計画のテクニック(庭園空間編) 第08回:造園計画のテクニック(緑地環境編) 第09回:造園計画のテクニック(まちづくり編) 第10回:造園計画のテクニック(マネジメント編) 造園計画における先進的なメソッドやテクニックについて学ぶ。 第11回:造園計画の先進事例の研究と学術論文事例の分析(庭園空間編) 第12回:造園計画の先進事例の研究と学術論文事例の分析(緑地環境編) 第13回:造園計画の先進事例の研究と学術論文事例の分析(まちづくり編) 第14回:造園計画の先進事例の研究と学術論文事例の分析(マネジメント編) 造園計画の先進的な研究と応用について学ぶ。 第15回:造園計画特論 I のまとめと今後 造園計画についての総括を行う。</p>						
授業の到達目標	専門的な知識を理解したうえで、社会資本としての造園計画についての基礎および最新の知見を修得することを到達目標とします。						
授業時間外の学修	<p>1.授業で配布する学術論文ならびに専門図書等を授業前に精読しておくこと。 2.授業後にさらに理解を深めるために再度精読すること。 3.大学院の授業であるため、事前に参考となる研究資料を準備しておくこと。 4.予習復習は1時間程度行うこと。</p>						
課題に対する フィードバック	レポートは評価後、返却期間をもうけて返却ならびに解説をします。	評価方法		発表・研究した内容に関するレポート(100点)			
テキスト	テキストは使用しないが、その代わりに適宜プリント資料を配布する。						
参考書	<p>1.『ランドスケープ研究』日本造園学会 2.『ランドスケープ研究作品集』日本造園学会 3.『ランドスケープデザイン』マルモ出版 など</p>						
備考							